

評議員会で平成30年度事業報告及び決算が承認されました

6月8日(土)午後3時から第28回社会福祉法人はばたき福祉事業団評議員会が開催され、平成30年度の事業報告及び決算が承認されました。会議では、被害者の被害者の長期療養施設のための検討会や新しい血液製剤の使用感などについての意見交換を行いました。なお、3月10日(日)の理事会では、今年度の事業計画及び予算も滞りなく承認されました。

皆様から頂戴いたしました平成30年度の賛助会費は1,472,000円、寄附金は2,735,480円でした。はばたきへのご理解とご支援、本当にありがとうございました。今年度も引き続き、ご支援のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

平成30年度 決算書

貸借対照表			事業活動収支計算書			資金収支計算書					
(単位円)			(単位円)			(単位円)					
平成31年3月31日現在	平成30年4月1日現在	増減	平成30年4月1日現在	平成31年3月31日現在	増減	平成30年4月1日現在	平成31年3月31日現在	増減			
流動資産	6,786,160	15,929,677	22,715,837	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388
固定資産	4,234,330	15,929,677	20,164,007	固定負債	4,521,897	830,136	5,151,533	固定負債	4,521,897	830,136	5,151,533
総資産	11,020,490	31,859,354	42,879,844	固定負債	127,246	50693	177,855	固定負債	127,246	50693	177,855
流動負債	807,750	0	807,750	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388
固定負債	194,400	0	194,400	固定負債	4,521,897	830,136	5,151,533	固定負債	4,521,897	830,136	5,151,533
純資産	1,548,680	0	1,548,680	固定負債	127,246	50693	177,855	固定負債	127,246	50693	177,855
基本財産	100,000,000	0	100,000,000	固定負債	4,648,643	680,745	5,329,388	固定負債	4,648,643	680,745	5,329,388
定期預金	100,000,000	0	100,000,000	固定負債	4,521,897	830,136	5,151,533	固定負債	4,521,897	830,136	5,151,533
その他の固定資産	165,122,991	845,923	165,968,914	固定負債	127,246	50693	177,855	固定負債	127,246	50693	177,855
土地	8,510,384	0	8,510,384	固定負債	4,648,643	680,745	5,329,388	固定負債	4,648,643	680,745	5,329,388
建物	4,190,511	0	4,190,511	固定負債	4,521,897	830,136	5,151,533	固定負債	4,521,897	830,136	5,151,533
器具及び備品	3,518,899	845,923	4,364,822	固定負債	127,246	50693	177,855	固定負債	127,246	50693	177,855
権利	284,600	0	284,600	固定負債	4,648,643	680,745	5,329,388	固定負債	4,648,643	680,745	5,329,388
ソフトウェア	145,112,947	0	145,112,947	固定負債	4,521,897	830,136	5,151,533	固定負債	4,521,897	830,136	5,151,533
繰入金積立資産	275,910,151	16,775,600	292,685,751	固定負債	127,246	50693	177,855	固定負債	127,246	50693	177,855
実債の部合計	275,910,151	16,775,600	292,685,751	固定負債	4,648,643	680,745	5,329,388	固定負債	4,648,643	680,745	5,329,388
流動負債	807,750	0	807,750	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533
固定負債	194,400	0	194,400	流動負債	127,246	50693	177,855	流動負債	127,246	50693	177,855
純資産	1,548,680	0	1,548,680	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388
基本財産	100,000,000	0	100,000,000	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533
定期預金	100,000,000	0	100,000,000	流動負債	127,246	50693	177,855	流動負債	127,246	50693	177,855
その他の固定資産	165,122,991	845,923	165,968,914	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388
土地	8,510,384	0	8,510,384	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533
建物	4,190,511	0	4,190,511	流動負債	127,246	50693	177,855	流動負債	127,246	50693	177,855
器具及び備品	3,518,899	845,923	4,364,822	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388
権利	284,600	0	284,600	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533
ソフトウェア	145,112,947	0	145,112,947	流動負債	127,246	50693	177,855	流動負債	127,246	50693	177,855
繰入金積立資産	275,910,151	16,775,600	292,685,751	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388
実債の部合計	275,910,151	16,775,600	292,685,751	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533
流動負債	807,750	0	807,750	流動負債	127,246	50693	177,855	流動負債	127,246	50693	177,855
固定負債	194,400	0	194,400	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388
純資産	1,548,680	0	1,548,680	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533
基本財産	100,000,000	0	100,000,000	流動負債	127,246	50693	177,855	流動負債	127,246	50693	177,855
定期預金	100,000,000	0	100,000,000	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388
その他の固定資産	165,122,991	845,923	165,968,914	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533
土地	8,510,384	0	8,510,384	流動負債	127,246	50693	177,855	流動負債	127,246	50693	177,855
建物	4,190,511	0	4,190,511	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388
器具及び備品	3,518,899	845,923	4,364,822	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533
権利	284,600	0	284,600	流動負債	127,246	50693	177,855	流動負債	127,246	50693	177,855
ソフトウェア	145,112,947	0	145,112,947	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388
繰入金積立資産	275,910,151	16,775,600	292,685,751	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533
実債の部合計	275,910,151	16,775,600	292,685,751	流動負債	127,246	50693	177,855	流動負債	127,246	50693	177,855
流動負債	807,750	0	807,750	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388
固定負債	194,400	0	194,400	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533
純資産	1,548,680	0	1,548,680	流動負債	127,246	50693	177,855	流動負債	127,246	50693	177,855
基本財産	100,000,000	0	100,000,000	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388
定期預金	100,000,000	0	100,000,000	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533
その他の固定資産	165,122,991	845,923	165,968,914	流動負債	127,246	50693	177,855	流動負債	127,246	50693	177,855
土地	8,510,384	0	8,510,384	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388
建物	4,190,511	0	4,190,511	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533
器具及び備品	3,518,899	845,923	4,364,822	流動負債	127,246	50693	177,855	流動負債	127,246	50693	177,855
権利	284,600	0	284,600	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388
ソフトウェア	145,112,947	0	145,112,947	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533	流動負債	4,521,897	830,136	5,151,533
繰入金積立資産	275,910,151	16,775,600	292,685,751	流動負債	127,246	50693	177,855	流動負債	127,246	50693	177,855
実債の部合計	275,910,151	16,775,600	292,685,751	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388	流動負債	4,648,643	680,745	5,329,388

令和元年度 予算書

(自)平成31年4月1日 (至)令和元年3月31日			(単位円)		
勘定科目			社会福祉事業	公益事業	合計
事業活動による収支	収入	国庫補助金等収入	68,210,000	4,000,000	72,210,000
		国庫補助金等収入	0	17,100,000	17,100,000
		経費寄附金収入	3,000,000	0	3,000,000
		受取利息配当金収入	15,000	0	15,000
		その他の収入	2,700,000	0	2,700,000
		事業活動収入計(1)	73,925,000	21,100,000	95,025,000
		人件費支出	31,510,000	6,800,000	38,310,000
		事業費支出	4,590,000	2,340,000	6,930,000
		事務費支出	39,165,000	12,135,000	51,300,000
		事業活動支出計(2)	75,265,000	21,275,000	96,540,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			△ 1,340,000	△ 1,175,000	△ 2,515,000
収支による調整	収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0
		施設整備等支出計(5)	0	0	0
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
その他の活動	収入	積立資産取崩収入	2,500,000	0	2,500,000
		サービス区分間入金収入	1,010,000	175,000	1,185,000
		その他の活動収入計(7)	3,510,000	175,000	3,685,000
		サービス区分間入金支出	1,010,000	175,000	1,185,000
支出	その他の活動支出計(8)	1,010,000	175,000	1,185,000	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	2,500,000	0	2,500,000	
予備費(10)			1,000,000	0	1,000,000
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			180,000	△ 175,000	△ 15,000
前期未支払資金残高(12)			4,167,864	15,283,174	19,451,038
当期未支払資金残高(11)+(12)			4,327,864	15,108,174	19,436,038

社会福祉法人はばたき福祉事業団

- 東京本部 〒162-0814 東京都新宿区新小川町9番20号 新小川町ビル5F TEL 03-5228-1200 FAX 03-5227-7126
- 北海道支部 〒064-0805 札幌市中央区南5条西10丁目 サンハイツ南5条1005号 TEL/FAX 011-551-4439
- 東北支部 〒980-0812 仙台市青葉区片平1丁目2-38 チサンマンション青葉通り403号 増田法律事務所気付 TEL/FAX 022-215-0303
- 中部支部 〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目4-3 錦パークビル2階 さくら総合法律事務所気付 TEL 052-265-6663
- 九州支部 〒810-0062 福岡市中央区荒戸3-2-5 東峰マンション第一西公園303号 TEL/FAX 092-717-6329

Habataki

はばたきのWEBサイトが、8月中旬以降にリニューアル予定です
新しいWEBサイトにご期待ください！

2019年8月9日 発行
第53号
社会福祉法人
はばたき福祉事業団
〒162-0814
東京都新宿区新小川町9番20号
新小川町ビル5F
TEL 03-5228-1200
FAX 03-5227-7126
http://www.habataki-kushu.jp/

残暑お見舞い申し上げます

はばたき福祉事業団は社会福祉法人として設立されてから、今夏で13周年を迎えます。

病状悪化や生活困難が顕著になってきている被害者には多様な支援が求められていますが、ひとりも残らず個別救済をしていくために、地域の訪問看護ステーションと連携した健康訪問相談やiPadを用いた生活状況調査、PMDAへの報告資料を各自の同意の下に共有して行う電話による相談支援など、きめ細かい支援を行っています。また遺族への支援としては、遺族相互支援事業が活発化しており、遺族同士の新たな繋がりが生まれています。

今年は梅雨明けとともに、全国的に激しい暑さが続いています。毎年のように異常気象と言われ、各地で災害も増えていますので、万が一の時の備えや体調管理などにお気を付けてください。

第15回はばたきメモリアルコンサート

第15回はばたきメモリアルコンサートが、10月2日(水)午後7時より、銀座・王子ホールにて開催されます。

前回から内容を大幅にリニューアルしたメモリアルコンサート。若い世代に薬害エイズ事件の被害と教訓を伝えていくことを主眼に、企画や演奏を若い演奏家の力に託し、新たな発想でコンサートを行っています。また、ここ最近では患者会活動も活発になり、被害者のはばたきの活動への参加意識が高まっています。このコンサートでも被害者自らが企画や運営に関わり、手作りでコンサートを進めていきます。

出演者は、ソプラノ歌手の竹多倫子さん、昨年に引き続きピアニストの北田法子さん、指揮は吉川貴洋さん、そして慶應義塾大学の慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団の皆さんです。ワグネル・ソサィエティーの皆さんは、現役生は薬害HIV事件の和解の時にまだ生まれていませんでした。当時を知らない世代にも被害を語り、伝えていくため、若い皆さんの力に期待しています。また、プログラムも決まり、曲目は多くの人になじみのある日本の童謡や唱歌、有名なオペラ曲などを中心にお届けします。出演者や曲目の詳細は、同封のチラシをご覧ください。

チケット販売につきましては、はばたき福祉事業団やイープラスで受け付けておりますので、いつでもお申し込みください。

多くの方のご来場をお待ちしております。どうぞよろしくお願ひいたします。

ACC 併設施設の設置に向けて 被害者の長期療養に必要な取り組みについて①



暮らしの保健室を立ち上げた秋山正子さん

昨年の厚生労働大臣との定期協議において、大臣より ACC 併設の長期療養施設の検討会の設置が明言されました。これを受けて、施設設置に向けた協議が始まっています。

体調の悪化や急変により、他科も含めて通院が頻回になり、さらには通院自体が困難になってきている被害者もいます。そのような被害者の中には、すでに ACC 近隣に転居した方もおり、安心して長期療養をおくるためには施設の確保が重要です。

はばたき福祉事業団としては個々の被害者の状況に応じて、濃厚な医療が必要な方のための ACC 病棟改装、脳内出血や知的障害等により自立した生活が困難な方のための併設施設、自立した生活はできるが通院が困難な方のための近隣サテライト施設の 3 つの設置し、住まいと医療の確保を進めています。

一方で、通院時以外をどう過ごすかも重要になってきます。ACC のすぐ近くにある戸山ハイツという都営アパートには、「暮らしの保健室」という相談支援施設があります。一言でいうと居心地の良い居場所という印象で、スタッフも医療や介護、福祉に詳しく、また医療機関との橋渡しもしてくれます。日中ふらりと訪れてもスタッフが温かく迎えてくれるので、困りごとがなくてもスタッフと会話をして過ごすこともできます。また、新宿にあるヒロクリニックの医師ともお会いしました。こちらのクリニックでは往診をしており、登録すれば 365 日 24 時間いつでも来てくれるので、いざという時の安心感につながります。

被害者の長期療養を支えるには、様々な支援が必要になります。今後も聞き取りやアンケート調査を通じて被害者のニーズを把握し、それを実現できるように進めていきたいと思えます。

研究班によるシンポジウム 血友病と肝移植に関するシンポジウム開催について

はばたき福祉事業団では、被害者の課題解決を目的として様々な研究班に加わっています。その中から、血友病と肝移植に関する 2 つの研究班でシンポジウムを開催することとなりました。

血友病については、自治医科大学医学部の大森司教授が代表研究者をつとめる「血友病とその治療に伴う種々の合併症克服に関する研究」に関する市民公開講座で、血友病の根治を目指す遺伝子治療やインヒビター対策、QOL 調査等の研究成果について発表される予定です。また、肝移植については、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科、移植・消化器外科の江口晋教授が研究代表者をつとめる「血液製剤による HIV/HCV 重複感染患者の肝移植に関する研究」に関するシンポジウムで、血液製剤による HIV/HCV 重複感染者に対する肝移植の実態と実績等の研究成果について発表される予定です。

ご参加希望の方は、当事業団事務局までお申し込みください。多くの方のご参加をお待ちしています。

「みんなで考える未来の血友病診療」

- 日時：11 月 17 日（日）13:30～16:30
 - 会場：ステーションコンファレンス東京 503BCD（東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー）
- ※この市民公開講座は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）のエイズ対策実用化研究事業の一環として行います。

「HIV/HCV 重複感染患者に対する肝移植の現状とこれから（仮）」

- 日時：12 月 22 日（日）10:00～12:00
 - 会場：ステーションコンファレンス東京 602BCD（東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー）
- ※このシンポジウムは、厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業の一環として行います。

厚生労働大臣との定期協議

7 月 30 日（火）に HIV 訴訟原告団と厚生労働大臣との定期協議が行われました。今回は例年以上に多くの被害者が参加し、初めて参加したという被害者も多くいました。被害者の大臣協議への期待の大きさが伺えました。

原告団から大臣に対しては、和解の精神に基づき、これまでの大臣協議の議事確認書で確認された事項について実施されていない項目があると訴えました。大臣からは、ACC の併設施設設置についてはこれまで以上にスピードアップして取り組むこと、介護の問題については長期療養のワーキンググループで検討することなどの発言があり、きちんと取り組んで行くこと示されました。



協議の冒頭で挨拶する根本厚生労働大臣

●北海道支部

4 月 28 日（日）に「札幌医療講演会」を開催しました。今年は、社会福祉法人札幌市社会福祉協議会介護支援専門員の白井紀代美様に「介護保険制度・利用できる制度と社会福祉協議会」と題し、患者さんが利用できる障害福祉サービスと介護保険制度を中心にお話し頂きました。患者さんのニーズも高く、患者参加型の有意義な会となりました。

また、7 月 27 日（土）には、北海道大学病院にご協力頂き「HIV 検査相談担当者研修会」を開催し、道内保健所の保健師、拠点病院の看護師、心理職、行政職、NPO スタッフなど 31 名の参加がありました。午前の部は旭川市保健所と帯広保健所の取り組みを報告して頂き、HIV 検査体制の工夫や今後の課題を共有しました。午後の部は「HIV の基礎知識と病院での陽性者支援」について、北海道大学病院の HIV 担当看護師よりご発表頂いた後、受検者支援のためのグループワーク・ロールプレイを行いました。

●東北支部

リハビリ検診会が、今年も 8 月 31 日（土）に仙台医療センターで開催されます。仙台医療センターは 5 月に新築され、新しい病院でのリハビリ検診会となります。検診の合間には患者同士で懇談できるコーナーもあり、熱心なスタッフの皆さんのもと、毎年多くの患者が参加しています。

●中部支部

最近、皆さんに肝炎の事をお聞きすると、口を揃えて「ウイルスが消えています」と言われます。しかし『ウイルスが消えた＝肝臓は大丈夫』ではありません。良くなったわけではなく、悪いままの状態なのです。今、中部支部でも肝臓移植の待機中の方がいらっしゃいます。たった一つのかけがえない肝臓を、もっと大切にしませんかと、多くの人に伝えていきます。

●九州支部

患者が自分の受けている医療や福祉サービスが適切なものかどうか判断するのは難しいことです。はばたき福祉事業団では、患者が自分の状態を知り適切な医療や福祉サービスを受けるために、九州医療センターでの精密検査入院や ACC での検診、長崎大学での肝検診、リハビリ勉強会・検診会に参加することを勧めています。また、リハビリ勉強会・検診会では交流の時間が設けられ、ほかの患者や医療スタッフと情報交換することで、自分を見つめ直す大きな動機づけになっています。九州支部総会に参加したことがきっかけで、九州医療センターの精密検査入院を受けた患者もいます。他方、遺族は、遺族健診や遺族相談会に参加したい気持ちはあっても高齢で移動が困難なので参加できないという方が増え、遺族健康相談や電話相談による支援が重要になっています。九州支部は、今後も被害者に寄り添って、被害者同士のつながりづくりの拠点でありたいと思っています。

支部便り

